

大野市の在宅医療・介護連携推進事業

○地域支援事業実施要綱(介護保険法第115条の45第2項第4号)に基づき実施
(厚労省参考:在宅医療・介護連携推進事業の手引きVer. 4)

<目的>

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、住民や地域の医療・介護関係者と地域のあるべき姿を共有しつつ、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進することを目的とする。

資料3

8事業項目	R6 実績	R7 実績 (8月末)
1 地域の医療・介護の資源の把握	1)アンケート調査後、冊子作成にて情報提供・共有 ①大野市内医療機関診療受入項目 ※1 ②大野市内歯科医療機関情報一覧 ※1 ③大野市内調剤薬局情報一覧 ※1 ④大野市内介護事業所施設情報一覧 ※2 ※1:6月に調査を実施し冊子作成、7月に各関係機関に配布 ※2:8月に調査を実施し冊子作成、9月に各関係機関に配布 配布数内訳 計151部 ①医療機関冊子:46部 ②歯科医療機関冊子:33部 ③調剤薬局冊子:33部 ④介護保険事業所冊子:39部	1)アンケート調査後、冊子作成にて情報提供・共有 ①大野市内医療機関診療受入項目 ②大野市内歯科医療機関情報一覧 ③大野市内調剤薬局情報一覧 ④大野市内介護事業所施設情報一覧 ※6月に調査を実施し冊子作成 8月に各関係機関に配布 配布数内訳 計 179部 ①医療機関冊子:45部 ②歯科医療機関冊子:32部 ③調剤薬局冊子:32部 ④介護保険事業所冊子:70部
2 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	2)地域医療推進連絡会開催 ※委員全12名 ①第1回実施(5/23 委員12人出席) 前年度の実績報告及び今年度事業計画や事業内容、連携推進のための課題等協議 ②第2回実施(9/26 委員10人出席) 市民公開講座アンケート調査の報告 第1回地域包括ケアネットワーク勉強会について検討 ③第3回実施(12/17 委員10人出席) 第1回地域包括ケアネットワーク勉強会の結果報告 第2回勉強会の内容について検討 ④第4回実施(3/19 委員10人出席) 第2回地域包括ケアネットワーク勉強会の結果報告 令和6年度在宅医療・介護連携事業実績報告	2)地域医療推進連絡会開催 ※委員全12名 ①第1回実施(5/15 委員11人出席) 前年度の実績報告及び今年度事業計画や事業内容、連携推進のための課題等協議 ②第2回実施(9/ 委員 人出席) 市民公開講座、アンケート調査の報告 第1回地域包括ケアネットワーク勉強会について検討 ③第3回実施(12/ 委員 人出席) 第1回地域包括ケアネットワーク勉強会の結果報告 第2回勉強会の内容について検討 ④第4回実施(3/ 委員 人出席) 第2回地域包括ケアネットワーク勉強会の結果報告 令和7年度在宅医療・介護連携事業実績報告
3 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	①地域医療推進連絡会にて検討	①地域医療推進連絡会にて検討

8事業項目	R6 実績	R7 実績（8月末）
4 医療・介護関係者の情報共有の支援	①地域医療推進連絡会にて、関係者間の情報交換、課題共有 ②8～11月に市外6医療機関を訪問し、直接市内医療機関情報冊子について説明、入退院支援等について聞き取り実施	①地域医療推進連絡会にて、関係者間の情報交換、課題共有 ②市外医療機関を訪問し、直接市内医療機関情報冊子について説明、入退院支援等について聞き取り実施予定 ※訪問医療機関については検討中
5 在宅医療・介護連携に関する相談支援	①在宅医療コーディネーター配置（保健師1名・会計年度任用職員） ②医療相談 38件 ③訪問歯科診療 7件	①在宅医療コーディネーター配置（保健師1名・会計年度任用職員） ②医療相談 16件（※7月末） ③訪問歯科診療 5件
6 地域住民の普及啓発	3)在宅医療・介護連携市民公開講座 ○令和6年8月3日（土） 14:00～15:30 「住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために」 ～永源寺の地域まるごとケア～ 滋賀県東近江市永源寺診療所 所長 花戸貴司 氏 参加:会場68人 事務局7人 計75人 ※当日会場で福井県在宅医療サポートセンターが福井県版エンディングノート「つぐみ」を参加者に配布 ○広報7月号に講演会の周知記事掲載 広報11月号に人生会議の周知記事掲載 ○図書館企画展示 ・7/16～8/8:在宅医療・地域医療のパネル展示/関連蔵書展示 ・11/19～12/3:人生会議のパネル展示/関連蔵書展示 ①人生会議ミニ講座等の実施 17回 170人 ②在宅療養のすすめパンフレット配布 1,089部 (65歳・75歳到達者) ③ACPパンフレット配布 1,089部 (65歳・75歳到達者) ④福井県版エンディングノート「つぐみ」の配布 432冊 (参考:R5 520冊) ⇒窓口・サロン・民生委員の会議等で配布 (窓口179冊/会議6冊/ミニ講座等216冊/民生委員等25冊/介護保険事業所6冊)	3)在宅医療・介護連携市民公開講座 ○令和7年8月2日（土） 14:00～15:30 「看取り期の食支援」 ～人生最期のごはんを考える～ 愛知学院大学健康科学部健康科学科教 牧野日和 氏 参加:会場121人 事務局7人 計128人 ※当日会場で福井県在宅医療サポートセンターが福井県版エンディングノート「つぐみ」を参加者に配布（80冊） ○広報7月号に講演会の周知記事掲載 広報11月号に人生会議の周知記事掲載予定 ○図書館企画展示 ・7/15～8/5:在宅医療・地域医療のパネル展示/関連蔵書展示 ・11月中:人生会議のパネル展示/関連蔵書展示予定 ①人生会議ミニ講座等の実施 1回 22人 ②在宅療養のすすめパンフレット配布 350部 (65歳・75歳到達者) ③ACPパンフレット配布 350部 (65歳・75歳到達者) ④福井県版エンディングノート「つぐみ」の配布 183冊 (参考:R6 432冊) ⇒窓口・サロン・民生委員の会議等で配布 (窓口 61冊/会議 8冊/ミニ講座等 86冊/民生委員等 24冊/介護保険事業所 4冊)

8事業項目	R6 実績	R7 実績（8月末）
7 医療・介護関係者の研修	4)地域包括ケアネットワーク勉強会(医師会と共催) ①1回目 令和6年11月21日（木） 19:00～20:30 テーマ:「高齢者虐待の基礎知識を学ぶ」 講師:(社)ひとまち永平寺 竹澤賢樹社会福祉士 大野警察署刑事生活安全課廣部巡查部長 内容:講義 参加人数:46人 ②2回目 令和7年2月21日（金） 19:00～20:30 テーマ:「認知症の独居高齢者の生活支援を考える」 ～事例を通して多職種連携を学ぶ～ 講師:福井県立大学看護福祉学部看護学科 成田光江准教授 内容:講義及びグループワーク 参加人数:33人	4)地域包括ケアネットワーク勉強会(医師会と共催) ※年2回実施 第1回目:R7年11月実施予定
8 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	・退院支援ルールの効果的な運用のためケアマネジャー等と連携 ・県主催の在宅医療やACP・エンディングノート研修会等に参加 ①6/17福井県医師会「つぐみ」(福井県版エンディングノート)に関する研修会 ②9/23 すこやかシルバー病院研修会「ACPの意義と支援」	・退院支援ルールの効果的な運用のためケアマネジャー等と連携 ・県主催の在宅医療やACP、エンディングノートに関する研修会等に参加